

■ 氏名 (フリガナ) 和寺 悠佳 (ワテラ ユカ) 和泉短期大学 児童福祉学科 准教授
■ 担当科目 キリスト教概論、キリスト教倫理、キリスト教社会倫理
■ 専門分野及び関連分野 組織神学、日本キリスト教史、日本近代思想史
■ 最終学歴 東京神学大学大学院 神学研究科 組織神学専攻 博士課程前期課程 修了
■ 最終学位 修士 (神学)
■ 職歴 2010/04/01～2017/03/31 横浜共立学園中学校高等学校 専任教諭 2018/04/01～2021/03/31 明治学院大学キリスト教研究所 客員研究員 2021/04/01～現在 和泉短期大学 チャプレン・児童福祉学科 准教授
■ 所属学会 キリスト教史学会、日本基督教学会、日本思想史学会、歴史人類学会、横浜プロテスタント史研究会 日本キリスト教教育学会
■ 学生指導 グループアドバイザー ICF顧問
■ 研究テーマ (長期) 日本のキリスト教・キリスト教会の歴史的背景および神学的・思想的特質に関する研究 (長期) キリスト教学校における伝道に関する研究 (短期) 日本における会衆主義の受容に関する研究 (短期) アメリカ会衆主義教会の教会論に関する研究
■ 社会的活動 1. 2006/10～2010/10 歴史人類学会運営委員 2. 2012/09～2018/09 キリスト教史学会運営委員 3. 2018/09～現在 キリスト教史学会編集委員 4. 2021/04～現在 明治学院大学キリスト教研究所協力研究員 5. 2021/06～02 日本基督教団補教師 6. 2021/07～現在 日本基督教団神奈川教区教務教師 7. 2022/05～現在 学校法人フェリス女学院評議員 8. 2022/09～現在 日本基督教学会若手研究者イニシアティブ委員会委員 9. 2023/02～現在 日本基督教団正教師

■ 研究業績（著書・論文等）

1. 【著書】『キリスト教と日本の深層』「小崎弘道の「国家主義的」キリスト教」（共同）オリエンズ宗教研究所 2012/03
2. 【著書】『官僚制の思想史』「キリスト者の官吏任官」（共同）吉川弘文館 2020/05
3. 【著書】『松山高吉史料選集』第2巻「『説教聞書』『講義序次録』解題」（共同）かんよう出版 2021/03
4. 【論文】「同志社大学神学部所蔵『小崎弘道自筆集』の検討ー近代日本プロテスタント研究上の一史料」（単独）『近代史料研究』6 2006/10
5. 【論文】「熊本洋学校におけるキリスト教受容とその展開ー小崎弘道の政教関係論序説」（単独）『史境』55 2007/09
6. 【論文】「《プロテスタント日本伝道150年》に寄せてーシンポジウム「日本キリスト教史研究の成果と課題」をてがかりに」（単独）『史境』59 2009/09
7. 【論文】「明治十年代における教会活動と教会形成ー小崎弘道の「日録」をてがかりとして」（単独）『横浜共立学園紀要』18 2010/12
8. 【論文】「小崎弘道と『六合雑誌』ー明治前期におけるキリスト教系雑誌の基礎的検討」（単独）『近代史料研究』11 2011/10
9. 【論文】「小崎弘道の神学思想ー同志社社長時代の講義ノートから」（単独）『近代史料研究』14 2014/10
10. 【論文】「明治二十年代における教会と「基督教主義学校」ー日本組合基督教会と同志社英学校の「独立」をめぐる」（単独）『横浜共立学園紀要』19 2017/01
11. 【論文】「同志社英学校の教育と熊本バンドの思想形成」（単独）『明治学院大学キリスト教研究所紀要』51 2019/01
12. 【論文】「日本組合基督教会の思想的背景ー新島襄の神学思想に関する一考察」（単独）『明治学院大学キリスト教研究所紀要』52 2020/02
13. 【論文】「小崎弘道の外遊ー日本組合基督教会に伝えられたキリスト教の特色に関する一考察」（単独）『キリスト教史学』74 2020/07
14. 【論文】「キリスト教学校における教員の意義についての一考察ーキリスト教学校における礼拝とその構成員をめぐる」（単独）『和泉短期大学教職研究』4 2021/03
15. 【論文】「ジョン・コットンにおける会衆教会形成の神学」（単独）『神学』83 2021/12
16. 【その他】（事項索引）『明六雑誌』（共同）岩波書店 2009/08
17. 【その他】（書評）「会員新刊紹介 山下智子編『群馬のキリスト者たち』」（単独）『キリスト教史学』67 2013/07
18. 【その他】（書評）「会員新刊紹介 落合建仁著『日本プロテスタント教会史の一断面ー信仰告白と教会合同運動を軸として』」（単独）『キリスト教史学』72 2018/07
19. 【その他】（書評）「同志社大学人文科学研究部編『新島襄英文来簡集』」（単独）『キリスト教史学』75 2021/08
20. 【その他】（書評）「三輪地塩『殉教の記憶・記録・伝承ー津和野キリシタン史記述再考』」（単独）『キリスト教史学』76 2022/08
21. 【その他】（書評）「村松晋『近代日本のキリスト者ーその歴史的位相』」（単独）『キリスト教史学』76 2022/08
22. 【その他】（書評）「平山洋『時事新報社主福沢諭吉』」（単独）『キリスト教史学』77号 2022/08
23. 【その他】（史料翻刻）『松山高吉史料選集』第1巻（共同）かんよう出版 2019/10
24. 【その他】（史料翻刻）『松山高吉史料選集』第2巻（共同）かんよう出版 2021/03
25. 【その他】（史料翻刻）『松山高吉史料選集』第4巻（共同）かんよう出版 2024/03
26. 【その他】「愛されて育つ」（単独）『児童福祉研究 いっしょに子育て』6 2023/11

■ 研究業績（招待講演）

1. 2006/10/26 「「参議」からキリスト教伝道者へー小崎弘道にみる近代日本におけるプロテスタントの受容とその展開」（オリエンズ宗教研究所第28回オリエンズセミナー（単独））
2. 2016/02/05 「小崎弘道の同志社英学校時代ー自筆史料にみるその思想的・学問的背景」（同志社大学人文科学研究部「キリスト教と近代日本」研究会（単独））
3. 2018/09/15 「日本宗教思想史上の「信教の自由」ー近代日本キリスト教思想史の場合」（日本と韓国・朝鮮に

- おける「信教の自由」に関する比較宗教史研究会（単独）
4. 2021/03/30 「自由教会の形成と意義－17世紀ニューイングランドの教会論をてがかりに」（日韓比較宗教史研究会（単独））
 5. 2022/06/14 「神ようになる人間と人間になる神」（フェリス女学院高等学校宗教講演会（単独））
 6. 2022/10/16 「近代日本における「信教自由」論の展開－明治中期以降の日本組合基督教会を中心に」（信教の自由をめぐる「日韓比較宗教史」国際セミナー（単独））
 7. 2023/03/13 「あなたに向かう」（フェリス女学院高等学校卒業礼拝）
 8. 2023/10/08～09 「あなたに伝えたい」（日本基督教団相模原教会修養会）

■ **研究業績（学会発表）**

1. 2007/10/20 「小崎弘道の教会論と日本組合基督教会」（日本思想史学会2007年度大会（単独））
2. 2008/11/08 「植村正久の「自由教会」論－明治プロテスタントにおける教会と「国家」」（歴史人類学会第29回大会（単独））
3. 2009/05/16 「明治前期における牧会活動と教会形成－熊本バンドと日本組合基督教会を中心に」（社会的コンテキストのなかのキリスト教プロジェクト研究会（単独））
4. 2009/08/01 「植民地朝鮮におけるキリスト教伝道－1910年代の日本組合基督教会を中心として」（社会文化史学会2009年度大会（単独））
5. 2012/05/19 「小崎弘道の同志社社長時代－国家主義台頭期におけるキリスト教界」（横浜プロテスタント史研究会第335回例会（単独））
6. 2012/09/15 「小崎弘道の思想における「国家主義」の意義」（キリスト教史学会第63回大会（単独））
7. 2016/10/15 「創立期の同志社英学校における教育活動－小崎弘道・小崎成章の自筆ノートから」（横浜プロテスタント史研究会第384回例会（単独））
8. 2019/07/20 「日本組合基督教会の「源流」をさぐる」（横浜プロテスタント史研究会第414回例会（単独））
9. 2019/09/14 「小崎弘道の外遊－日本組合基督教会に伝えられたキリスト教の特色に関する一考察」（キリスト教史学会第70回大会（単独））
10. 2020/09/25 「明治期日本の教会で何が語られたのか－礼拝説教にみる明治期キリスト教の特色についての一考察」（明治学院大学キリスト教研究所一日研究会（単独））
11. 2022/04/16 「会衆主義教会論の日米比較試論－会衆主義の日本における展開としての日本組合基督教会の形成とその史的意義」（横浜プロテスタント史研究会第431回例会（単独））
12. 2022/11/14 「日本組合基督教会における教会論の諸相」（神学の夕べ（単独））
13. 2023/9/6 「若手研究者イニシアティブ企画座談会「コロナ禍で立ち現れてきたもの－身体と祝祭」（日本基督教学会第71回学術大会（共同））